恍惚の人（1973）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 102分
初公開日 1973/01/15
公開情報 東宝

【解説】
ボケの進行した老人と、息子家族との心の触れ合いを温かいまなざしで描いた人間ドラマ。有吉佐和子の同名ベストセラーを豊田四郎監督が映画化。息子の家族と同居する立花茂造、84歳は、老妻が死んで以来、ボケが進み、息子の顔さえ忘れてしまう始末。茂造は、奇妙な行動を繰り返し、しばしば家族に迷惑が及び、苦悩を深める息子夫婦だったが……。

【クレジット】

監督	豊田四郎		
製作	佐藤一郎		
	市川喜一		
原作	有吉佐和子		『恍惚の人』
脚本	松山善三		
撮影	岡崎宏三		
美術	小島基司		
編集	山地早智子		
音楽	佐藤勝		
助監督	鈴木一男		
出演	森繁久彌		立花茂造
	高峰秀子		立花昭子
	田村高廣	Takahiro Tamura	夫・信利
	乙羽信子		京子
	篠ヒロコ		エミ
	伊藤高		山岸
	市川泉		昭子の息子・敏
	中村伸郎		藤枝
	杉葉子		木原夫人
	吉田日出子		瀬川邦子
	神保共子		敬老館の少女
	野村昭子		笈川千恵
	浦辺粂子		門谷のお婆ちゃん
	若宮大祐		おでん屋の老人
	大久保正信		火葬場の係員

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.